

平成22年度事務事業実績及び前期4年間取組評価表

事務事業名	豆・そばによる遊休農地活用事業	会計	一般会計	事業No.	409	施策順No.	13-007
		事業種別	政策・その他	予算科目	6-1-4-10-6		
政策	1 多様な産業が発展できる経済力の強いまちづくり			課等名	農業課		
施策	13 地域内産業の多様な連携			事業期間	開始	19	終了

1 事業の目的

事業の目的は「対象」を「意図」した状態にすることです	対象	市内の農業者						A十分達成した Bどちらかといえば達成した Cどちらかといえばできていない Dほとんど達成できていない
	誰、何に	具体的な数値で表すと(対象指標)	19年度	20年度	21年度	22年度	23年度	
		農家人口(人)		24689	24600	24600	24600	
	意図	遊休農地を中心に大豆・そばを栽培してもらう						
対象をどう変えるか	事業の成果を具体的な数値で表すと(成果指標)	19年度実績	20年度実績	21年度実績	22年度目標	22年度実績	23年度目標	目標達成度
	大豆・そば栽培面積(a)	1045	1302	1632	1800	1774	1850	B
22年度の目標達成度に対する振り返り【政策的事業のみ評価】	そば大豆の収益性の低さから市内のコンバインの利用料を改訂して、農業者の支援した。							

2 手段(具体的な取り組み内容)

事業の制度(仕組み)説明	<p>そばや大豆は、播種や肥培管理が比較的容易であることから、市内各所で遊休農地を活用した栽培が行われている。遊休農地活用につながる動きや地域づくり活動や交流事業における栽培の促進や、また地域内の食品流通販売業者と農業者が連携して地場産のそば・大豆を使用した付加価値の高い商品開発、農業者グループ等が栽培から加工販売までを一貫的に行う取り組み等事業の推進を図る。平成18年度にはNPO法人みどりの風が市とみなみ信州農協からの補助でコンバインを購入した。コンバイン事業主体はNPO法人みどりの風で、管理運営はみなみ信州農協で行い市は低額な料金で収穫作業が可能となるようコンバイン運転事業経費の支援を行う。</p> <p>なお、平成23年度には、平成18年度に導入したコンバインも5年経過により事業当初より栽培面積が拡大してきており消耗が進んでいるため更新し事業の継続する。</p>		
	事業内容	名称	活動量・単位
22年度事業内容	1 そば・大豆コンバイン利用事業補助 2 食品業者と連携した大豆製品の利用拡大と地域ブランド商品開発支援 3 大豆畑トラスト運動支援	1 コンバイン利用件数・面積 2 食品業者の大豆出荷量 3 大豆畑トラストオーナー数	1そば45件・900a 大豆60件・750a 2 10t 3 40人
23年度実施計画	1 そば・大豆コンバインの利用事業補助 2 食品業者と連携した大豆製品の利用拡大と地域ブランド商品開発支援 3 大豆畑トラスト運動支援 4 そば・大豆コンバインの更新	1 コンバイン利用件数・面積 2 食品業者の大豆出荷量 3 大豆畑トラストオーナー数 4 更新するコンバイン台数	1そば50件・950a 大豆65件・800a 2 10t 3 40人 4 1台

3 事業コスト

事業費	特定財源	(千円)	22年度予算額	22年度決算額	23年度予算額	特定財源内訳、補足事項
	国庫支出金					
	県支出金					
	起債					
	その他					
一般財源		6,769	1,318	1,000		
計(A)		6,769	1,318	1,000		
正規職員所要時間			50			
臨時職員等所要時間			50			
人件費計(B)			233			
トータルコスト A+B			1,551			

22→23 繰越明許費 5,410千円

4 事業に対する市民や議会の意見

導入当初と比較し、栽培面積の増加により、コンバインの利用頻度も増加。それに伴い、収穫適期に集中して、利用者が要望している時期に作業ができない場合がある。
--

5 行財政改革の取組内容【経常的事業のみ評価】

行財政改革の取組区分	【記載不要】	具体的な取組事項	【政策的事業のため記載不要】
21年度決算と比べての効果額(千円)	【記載不要】	効果額説明(算出根拠)、特殊要因	【政策的事業のため記載不要】

6 前期4年間の取組評価(総括)

上位の施策への結びつき	上位施策の目的	施策の成果指標又はムトス指標	開発された観光プログラム(累計)
この事務事業は施策の目的達成にどのよう に貢献しましたか	4年間の振り返り	地域内産業が、多様な連携により新たな経済活動を創出する	開発された観光プログラム(累計)
	後期に向けた課題	集落・グループ活動等で行われているそば・大豆の栽培は、収穫作業に手間がかかることが栽培の維持拡大に支障を来していたが、市と農協が連携して専用コンバインを導入して、農家の経費負担の軽減され、一段と栽培面積が拡大した。一定の量が確保され、旭松食品(株)等との協定で大豆商品の開発が行われ、販売確保につながった。また、上久堅地区農業振興会議が大豆を栽培、丸昌稲垣が味噌の加工を行い連携した。	
この事務事業の成果を向上させるためにどのような工夫を してきましたか	4年間の振り返り	新たな企業等と連携して、そば、大豆の販売、消費先の確保を行いつつ、栽培技術の確立が必要。	
	後期に向けた課題	集落・グループ活動等で行われているそば・大豆の栽培は、増加傾向にある遊休農地の活用方策として期待され、収穫作業に手間がかかることが栽培の維持拡大に支障を来していたため、18年度に市と農協が連携して専用コンバインを導入して、農家の経費負担の軽減を図った。また、旭松食品とパワーアップ協定をもとに学校給食への原料大豆の供給やギフトセットなど販売して、地産地消及び食農教育の一環に繋がった。	
コストを削減するためにどのような工夫を してきましたか	4年間の振り返り	農業者戸別所得補償制度の対象になるような栽培作物の品質の向上と検査態勢の充実が必要。また、つぶほまれの連作障害の対応として、地域などでの輪作や他の品種栽培など栽培技術の確立が検討材料です。	
	後期に向けた課題	コンバイン事業主体はNPO法人みどりの風で、管理運営はみなみ信州農協で行い市は低額な料金を収穫作業が可能となるようコンバイン運転事業経費の支援を行った。	
受益者負担の程度、市が関与する程度は適切でしたか	4年間の振り返り	特になし。	
	後期に向けた課題	・耕作者。収益性の高い作物でないことから、現段階の負担金は妥当である。 ・経営主の高齢化なので、遊休農地が拡大の一途をたどっており、病虫害や有害鳥獣被害な他の農地への影響も懸念されることから、この状況に歯止めをかけるためには市の関与は必要である。	
多様な主体の役割の発揮状況 ①その主体は誰で、どのような役割を果たしましたか。 ②その主体が役割を發揮するために、行政はどのような働きかけをしてきましたか、又は、配慮してましたか	4年間の振り返り	①主体は市の農業者で新たな担い手や現在の担い手の負担の軽減を図る。 ②農業者の作業軽減や経費削減の為、NPO法人みどりの風がコンバインを購入して、作業委託を受けた。また、購入費用は、飯田市とみなみ信州農協が負担して、費用の軽減を図った。	
	後期に向けた課題	農業者の費用軽減の為、作業委託の赤字分を負担してきたが、耕作地の団地化などで効率化で負担分の軽減などが可能化、地域での話し合い等が必要。	
全体を通じて	4年間の振り返り	そば・大豆の栽培は、収穫作業に手間がかかることが栽培の維持拡大に支障を来していたが、市と農協が連携して専用コンバインを導入したことにより、農家の経費負担が軽減され、栽培面積が拡大し、一定の量が確保された。旭松食品(株)、丸昌稲垣等と協定を結び、地元産大豆を活用した商品の開発・販売が行われた。	
	後期に向けた課題	企業と連携し、商品開発等をしていく上では、更に大豆の栽培面積の拡大をし、一定量確保することが必要である。そばは儲かるものでないためイベント向きになっており他品目の導入、二毛作など収益性向上の検討が必要。農業者戸別補償制度に畑作の麦、大豆、そば、なたねが対象に加ったため、作付け面積の増加が期待できる。	

7 「対象」「意図」「結果」の関係の確認

事務事業を統合・分割する必要はありますか	ない	対象や意図を修正する必要はありますか	ない	成果指標や指標値を修正する必要はありますか	ない
----------------------	----	--------------------	----	-----------------------	----

8 総合評価・次年度の事業の方向性改善の計画

<input type="checkbox"/> 完了	<input type="checkbox"/> 拡大	<input type="checkbox"/> 縮小	<input type="checkbox"/> 別事業に統合	<input type="checkbox"/> 休止廃止	<input checked="" type="checkbox"/> 現状維持	<input type="checkbox"/> 目的見直し	<input checked="" type="checkbox"/> 事業のやり方改善
-----------------------------	-----------------------------	-----------------------------	---------------------------------	-------------------------------	--	--------------------------------	--